五夕日刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷所　福島縣石城郡平町紺屋町十四
發行所　福島縣石城郡平町紺屋町十五　磐城時報社
一部金貳錢　一ケ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日休刊）

鐵道豫算緊縮と磐城炭の影響

金高で約四十萬圓減少　單價を下げて量を增す

年々約五百萬圓七十万噸の鐵道省納炭をなしてゐた磐城炭は緊縮政策に基き鐵道豫算節減の餘波を受け價格において五年度より約四十萬圓を減せらるゝ事となりこの方法として當然單價値下交渉があつたので這般來善後策を講じてゐるが到底從前通りの優良塊炭を供給したのでは收支償はないので種々折衝を重ねてゐたがこの程熱力品質には全然優劣なき塊炭中に幾分の紛炭を混じた俗にいふ切込炭を納炭すと事に九分通り折合が着くに至つたのでこの程度に契約が成立する事となつた、尙ほ四十萬圓の減額による絶大な影響に就いては一般に不況の極達に鑑したが鐵道が從來使用した九州、北海道炭が磐城地方の炭に比し著しく高價である處からこの方面を納一割減じて磐城炭に替へる事となつてゐるので納量における事となつてゐるが到底從前通りいて結局一割增加を見る事となれば收入の上には差を生じない譯である。

植田町戶數割

一戶當八圓七十四錢

植田町の後期戶數割は前期同樣八千五十七圓五十錢人員九百廿一人當りは八圓七十四錢である

最近擡頭して來た石城地方の養鷄熱

勿來養鷄組合では八千五百羽の育雛

勿來町養鷄組合では去年の育雛成績が豫想以上に良好で組合員中に分讓せる雛のみで一千羽以上に達してゐるが更に各方面より期待以上の實狀から分讓申込殺到し平町より六千羽、附近町村より五百羽、茨城縣多賀郡より一千羽、郡合七千五百羽の組合員外の注文があつた有樣で實に八千五百羽余の育雛をなしてゐるが更に各方面よりの孵卵器でからうじてれ〳〵交渉してこれが對策を實行しつゝあり不況の折柄とて挽回は容易でない。

檢査料激減で木炭同業苦境

官行製炭に壓倒さる

濱三郡木炭同業組合の十一月中の生產高は石城、相馬、双葉の三郡を合算して十一萬俵に過ぎずこれを昨年の同期に比較すれば一萬五千俵の激減を見てをり豫想した生產高十五萬俵から見れば四萬俵の不足を告げた、この需用季に意外の減少で組合は唯一の財源である檢査料の減收から財政難に陷りつゝあり一方植田營林署管內貝泊製炭所、平營林署等からどん〳〵生產販賣され依然として競爭は免れ難く漸次總ての點において組合が壓されてゐるので目下檢査を勵倒され東京、横濱等の移出先にそ行し東京、横濱等の移出先にそ

▲菊田專校ミシン

植田町菊多實業專修學校では女子に對し近年ミシン使用が極めて增加し農村の家庭にも相當普及されてゐる狀態であるに鑑がみ緊縮の折柄とはいへ從來の一臺では到底間に合はないので植田町長等が主となり今回議員會議の結果四臺を購入した。

勿來驛の工事

模樣換完成近し

常磐線勿來驛は旅客貨物の激減に伴ひ裏口出札所の新築並に小荷物取扱所の變更をなすべく十一月七日より工事に着手した爲め跨線橋の使用不能となつてゐたが略完成したので十日頃より使用さる筈で將來の利便を喜ばれてゐる。

不良少年七名が窃盜團を組織

首魁は十二の少年　活動寫眞機其他を盜む

石城郡內郷村大字高坂磐城炭礦高坂坑長屋居住鈴木二郎（十二）の一助ともなさんために從來の古澤清一（十五）牧田義雄（十一）制を破つて奬勵米を多く支給し葛木正（十二）赤倉誠（十一）武井其の上優良者には縣賞金を與へ豊（十四）渡邊虎三（十一）（以上何るといふので、其方法は包裝代れも假名）の七名は共謀して十一につき十錢を小作人に支給し月下旬同村大字宮劇場昭和館樂奬勵米は一等米四升、二等米三屋より活動寫眞フィルムを窃取升、三等米二升、四等米一升、したのを手始めに磐城劇場から五等米五合の割で支給するもの フィルムを盜み十一月二十日平で、この奬勵米の支給率は縣下町一丁目森下玩具店から活動寫米穀檢査所における申合せより眞機一臺を盜み更に三十日再び遙かに高率にあるといふのであ同商店から活動寫眞機一臺を窃るが、檢査所ではこの行爲を非取し前記鈴木二郎宅に隱匿して常に賞讃してゐる。おいたのを平署員に捕はれ取調べた結果活動寫眞機の外ハーモニカ其他を窃取した事を自白したが七名の首魁者は鈴木二郎で他六名は二郎の指揮をうけ手先きとなつて窃盜を働いてゐたもので大膽な行爲に署員も驚いてゐる。

優良小作米に奬勵賞授與

平町の石島氏が

巷から巷へと吹きすさんでゐる緊縮風は遂には資本家對勞働者の經濟鬪爭を初めとして幾多の悲慘事を捲き起し一般人々を戰慄せしめてゐる矢先、珍しくも一地主が小作者優遇の意味に於て石城郡地方としては最近にない懸賞付き小作米檢査方を三日平穀物檢査所に願ひ出でた。それは平町に於ける大家主である石島德長氏で、氏は小作人を優遇すると同時に地方產米の改良の一助ともなさんために從來の

▲相馬青年講話會

相馬郡新地小學校に於て十二月十二日午前九時より相馬郡青年講話會を開催する事に決定したが講師は縣視學官風卷義雄氏來校する由。

平三坂縣道

改修方を陳情

石城郡澤渡村々民代表は平町から同郡三坂平に通ずる縣道を改修されたいと三日小柳知事へ陳情書を提出して來た。

▲原町夜警開始

原町消防組では愈々火災季節となつたので十二月一日より夜警を開始した。

▲貯金詐欺か

平署では二日間夜來より刑事を八方に飛ばし活動を開始してゐるが事件の內容は極秘に附されておるも貯金詐欺にかゝるものらしく今明日中に犯人の檢擧を見るものとされてゐる。

晩秋

青田良子

▽朝

嵐の後の靜かな朝、遠くの方は淡い霧に包まれてまだ眠つてゐるやう。

うすら冷い風が膚に浸み込む庭のあまり多くもない草花の背の高いのは大抵倒れてしまつてゐる。小さなコスモスの花は横になつたまゝにかぼそい莖から朝の大空に向つて息づいて居る。

コスモスは大空を戀ふ花か？杉の木の間から見える丹吳と遠くの山を見ながら私は胸一杯に秋の朝の空氣を吸込んだ、あさの鐘が靜かにあたりの空氣を傳はつて鳴り響く、何かしら希望のひそんで居る樣な鐘の聲だ。

▽まひる

よく陽が當つて居る緣側では妹達がまゝごとに餘念ない、近頃になつて太陽のありがたさがわかつた樣な氣がする。なんてきれいな空の蒼さだらう！

なんてきれいな白い雲だらうどこか白くほゝけた薄で被はれた樣な丘にでも坐つてあの蒼空を流れて行く白い雲のすがたを眺めてみたくなつた。とりとめもなくそんなことを考へてみる寂かたわくら葉のひとひら地に落ちるのさへ分る樣な秋のまひる。たれかにお手紙でも書きたくなつた。

▽夜

ふつと耳を澄ますときこえない。

蟋蟀の音が聽えない。もう蟋蟀はみんな死んでしまつたのであらうか、儚い音樂師よ。ひそやかな音は雨だらうか。机の上のほつそりした博多人形が暗い影を投げてゐる、いつか妹が傷つけた細い頸の傷跡がいたましい。

少し風が交つて來た樣だ。あゝもう冬が來るんだなあと思つた、そして新春が訪れて十八になつて、學校を出て行かなければならないんだ、つまんない！いつまでも十七で居たい。十七！十七！十六の時もこうだつた。毎年こんな風で大人になつて行くのだらうか。それにしてもひそやかな雨の音よ。

驚いた!!!
こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

原町通信

共同墓地の死体 自殺と判明

相馬郡石神村大字大原飯部重次（五〇）の死因に疑しき点ありとて福島地方裁判所にては愈々解剖に付す事となり三日午前中遠藤豫審判事、田村檢事、吉井書記と大原病院大原博士と共に現場に急行し死体を發掘して解剖に付し其結果自殺と判明し曩に引致された妻ハツ及情夫若狭孫一は三日の夜放還された。

◎六日替り大番組

大帝キネ特作　明石緑郎、松枝鶴子大共演
梅の由兵衛
津守玉枝、若葉笑子助演

帝キネ獨得小唄映畫　他社の追從を許さぬ小唄映畫　久野あかね主演
青春哀話 **悲戀小唄**
藤間林太郎、星野進助演

マキノ超特作　總指揮マキノ省三　マキノ智子、松浦築枝、谷崎十郎大共演
乳姉妹 全十卷

荒木忍、澤田敬之助、マキノ登六助演

値下斷行　普通席二十錢
有聲座

▲腸チブス續出　原町の腸チブスは一時終熄と見せ掛けたが昨今又々同町上澁佐字北谷地農田村ライ（二三）同高田龜五郎（一七）高田計（一四）池田ハル子（七ツ）は何れも腸チブスと決定し避病舍に收容されたが尙ほ同地方にては隱蔽の慣れありて益々續發の模樣ありと。

寒さの御用意　實用品の廉賣

日に増し寒くなつて參りました。寒さの御用意は『緊縮時代』に相應しい『實用品』……と決りました。弊店は『金解禁』を前に安價のどん底を仕入れ、皆樣に買つて戴く事にしました。そして御撰擇を願ひます。どうぞ一度御覽下さい。

◎御祝儀物一式◎七五三祝着品々◎銘仙類◎着尺モスリン◎友仙モスリン◎ナフトール着尺新柄◎ニコ〳〵新柄

四・一一・一　平町三丁目【電話五七番】　**龜田屋呉服店**

◎當店特製の生地裁縫共に用分ない品です
學生外套特賣

小學生用　8円50錢ヨリ
中學生用　11円00錢ヨリ

なかや洋服店　平二　電203

牛豚肉廉賣
秋――みのる秋!!肥ゆる秋!!!
愈々食肉のシーズンは來る
精力と体力の増進を計るは今!!!

牛中肉　百匁　金二十五錢
同上肉　同　金四十五錢
同ロース　同　金六十錢
同ヒレ　同　金八十錢
豚中肉　百匁　金二十五錢
同上肉　同　金四十錢
同ロース　同　金五十錢
同ヒレ　同　金六十錢

平驛前（元平劇場入口）
深谷牛豚肉店
電話五二四番

相馬郷友會　相中卒業生諸君に告ぐ

會員齋藤敏實氏の町會議員當選並に松枝茂氏の學位授與祝賀會を兼ね相馬郷友會並に馬城會支部總會を左の如く開催仕候間御出席願上候

日時　十二月七日午後五時
場所　平町田町驛前一の井
會費　一圓（當日御持參の事）

御出席者は成る可く豫め會長平町搔槌小路永野柳造宛御一報相煩し度候

發起人

木村代議士歸朝歡迎會

萬里の波濤を蹴つて獨乙に開かれた萬國議院商事會議に列席した木村代議士は去月下旬無事歸朝されました、就ては氏の勞を犒ふため左の如く歸朝歡迎會を開催致す事になりましたから多數御出席の程願上げます

日時　十二月八日午後一時
會場　平町驛前有聲座
會費　金五十錢

發起人

東西!!東西!!!　不老長壽をお望みの皆樣へ御披露申し上げます。此の度平町七丁目に**熱心湯**が出來ました

藥湯は毎日午前十時からあります。特効は▼胃腸の弱い人▼精力減退の人▼老衰、病衰の人▼顏色惡るき人▼貧血、冷性の人▼虛弱、病弱の人▼神經痛の人▼リウマチスの人▼子宮血の道の人▼其他一般身體弱き人

湯治の御方は休憩室も澤山あります、二階座敷料共大人一日廿五錢、小人十錢

其他組合定めの通り……此の藥湯は良く効く、良く温まると大變な評判です……どうぞお運びの程を御願申上ます。

◎御熱望に依り天下の名篇再上映と**ジヤズ**團の續演◎

最終演　**サンライトジヤズトイランドンバズヤ**一行

五日より上映プログラム

NK大日活超々大作映畫　原案横田永之助氏、總指揮池永浩久氏　脚色監督池田富保氏
維新の京都
山本嘉一、大河内傳次郎、河部五郎、澤田清　新妻四郎、酒井米子、伏見直江、梅村蓉子　其他オールスターキャスト新舊全員

演奏目錄
1 白帆
2 當世銀座節
3 笑ひ樂
4 青い曾芝節
5 木
6 セーラーダンス
7 特別和洋大演奏
勸進帳

サンライトジヤズ團　當館專屬部員合奏

料金　日活　平館　普通　松竹

松竹キネマ超特作　原作北村小松・監督池田義信　栗島すみ子主演
希望
眠れよ吾子、小羊も小鳥も憩へひ　庭も牧場も沈默れる、小降の囁きすら洩れず
獨唱　東京子嬢

當る十二月五日（一日限り）
日本一木村友衛來る
入場料七十錢　有聲座

耳鼻咽喉科　專
氣管食道科　門
病室完備…自炊の便あり
平町南町　電話一七〇番　大和田醫院